

グローバル・アクション・チーム

委員長

任期 3年間。1年ごとに評価を受け、実績に基づき再任または解任が決定されます。

役職の概要 委員長はグローバル・アクション・チームを鼓舞、指導し、方向付けます。また、グローバル・アクション・チームのメンバー全員が、チームの目標を達成するために協力する上で、チームの使命とビジョンに当事者意識を持てるようにします。奉仕の次世紀へと踏み出す中、模範を示すことによってチームを指導し、リーダーたちが創造性を発揮できるよう励まします。

責務の内容

- グローバル・アクション・チームが目標を達成できるよう意欲を喚起する。その目標とは、2020年までに、ライオンズクラブ国際協会が奉仕と170万人におよぶライオンズおよびレオ会員を通じて2億人以上の暮らしにインパクトを与え、50万人以上の会員に研修の機会を提供するということである。
- グローバル奉仕チーム（GST）を監督する。
- 国際協会スタッフと協力し、グローバル・アクション・チームの資料作成やサポートを行う。
- グローバル・アクション・チーム会則地域リーダー、地区リーダーおよび特別エリア・アドバイザーの実績について、執行役員に報告を行う。
- 国際理事会会議において、指導力育成委員会、会員増強委員会、奉仕事業委員会、および地区及びクラブ・サービス委員会によるグローバル・アクション・チームの機能横断型会議を進行する。
- グローバル・アクション・チームとのウェブ会議を実施する。
- 各会則地域のエリア・フォーラムに出席し、地域のグローバル・アクション・チームと会議を進行する。

望ましい要件

- ライオンズに情熱を傾け、協会の未来に力を注ぎ込んでいること。
- LCI フォワードおよびその適用可能性について十分に理解していること。
- 元国際会長を務めた経験があること。
- 肯定的な影響、意欲喚起、助言を与えられること。
- ライオンズにおける多様性の重要性を認識していること。
- 紛争解決、事業管理、演説、プレゼンテーションのスキルに優れていること。
- テクノロジー（Eメール、Microsoft Office、MyLCI、国際協会ウェブサイト、ソーシャルメディア）を利用できること。

報告体制

- グローバル・アクション・チーム委員長は、執行役員および国際理事会に報告を行う。
- グローバル・アクション・チームの副委員長およびGST会則地域リーダーは委員長に直接報告を行う。